

ゆうゆうクラブ

令和5年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				・室内では1階と2階のスペースで活動している。また別室を使用したり、外出をして対応をしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○				・人数の足りない日は他部署からの応援をお願いしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			・建物の構造上柱や階段があり危険な箇所はあるが、職員間で見守りをしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			・常勤職員が主体となり非常勤職員へ周知するため広く職員が参画しているとはいえない。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				・年に1回アンケートを取りミーティング内で共有している。頂いた意見を元に会議で改善策を検討する。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				・ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・外部評価は行っていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				・毎月のスタッフミーティングで意見交換をして職員の資質の向上を図る。 ・常勤職員会議で定期的に研修を実施している。また打ち合わせ時や支援会議で簡単な研修動画の視聴をしている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・保護者からは面談時、職員からはその都度意見をもらっている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				・使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				・職員全体で意見を出し合っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				・毎月の活動は固定しがちだが、長期休暇中の活動は事前に全職員で案を出し合い企画をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				・それぞれの利用者に応じた活動を組み合わせ計画している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				・長期休暇中は十分にできないこともあるが平日は必ず行う。 ・学校のある日は下校30分前に打ち合わせを行い、活動内容等を確認する。長期休暇中は前日に確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				・当日に出来ていなくても翌日引き継ぎしている。 ・送迎終了後、残っている職員で当日の振り返りを共有し、翌日以降の打ち合わせで他職員に周知している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				・支援記録をつけている。 ・毎日日々の記録を付けファイリングしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				・半年ごとにモニタリングを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○				・基本活動を含め行っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				・送迎時に情報交換している。 ・学校のホームページをチェック、送迎時教員に確認をしたりしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		・現在利用者なし

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		・小学生の利用を受け入れていない為そこまで遡っての情報共有はしていない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				・問い合わせがあれば提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				・連絡帳でのやりとり。 ・保護者と連絡帳や送迎時直接、またメールや電話で気になる事は伝え合っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		・特に行っていない。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				・利用開始(契約時)に説明を行い資料を渡している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				・相談等あった場合はその悩みにふさわしい者が対応している。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				・苦情があった時は所属長へ早急に報告し対応している。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				・年3回発行される広報紙を通じて発信している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○				・個人情報の取り扱いに注意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				・言葉だけでなく絵カードやジェスチャー、写真等を使用するなどの工夫をしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・行事に地域住民を招待する事等は行っていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				・マニュアルはあるが職員、保護者共に周知されてはいない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な言川練を行っているか	○				地震、火災訓練を年1回ずつ実施し振り返りを行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				・契約時や個別面談時に説明し了解を得ている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				・保護者から聞き対応している。 ・保護者からの情報提供のみで医師からの指示書はもらっていない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				・毎月のミーティングで共有。 ・全職員がいつでも閲覧できる場所にファイリングしている。また毎月のミーティングで周知している。
感染予防	④⑭	感染防止への取組みについて、職員、子ども・保護者に周知しているか	○				
	④⑮	感染防止対策は、適切に行われているか	○				・事業所内の消毒、職員のマスク着用など適切に行っている。